学校番号	T0203

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理基礎 （通信）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編物理基礎（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

物理学は、物体にはたらく現象の仕組みを学ぶ学問です。この物理基礎では、それらの現象の基本となる。基本の速度、加速度や仕事について学習します。物理というと、計算が多いというイメージがありますが、数式の意味を理解できると、正確な表現方法だということが分かります。あせらず、数式が持っている意味を考えましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
物理学の基本的な知識や概念を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
物理的な現象について、科学的に思考する力をみにつける。
【学びに向かう力、人間性等】
物理が日常生活や社会とどのように関係しているかを、主体的に探究しようとする態度をみにつける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活で日々発生している現象の中に物理的なものがはたらいていることを学び、その現象の理解に努める。	授業で学習した内容と、日常生活の物理的な現象との関連を考え･疑問点があれば質疑を行う。	身近な物理現象の理解に関係する事象の観察・実験を行い、測定される数値と項目の関連性を認識し、考察する能力を身に付ける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	波	波の伝わり方 縦波と横波	a：身近な波とその特徴を挙げ、波の性質を理解する。 b：波の速さや波長、周期と振動数の量的関係を扱えるようになる。 c：波の性質について関心を持ち、日常生活の経験と関連づけながら探究する。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査	提出物 振り返りシート
		波の重なり合い・反射	a：合成波や反射波のしくみを理解し、作図ができるようにする。 b：波の重なりあいや反射について、実験を通じて考察する。 c：波の性質について関心を持ち、日常生活の経験と関連づけながら探究する。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査	提出物 振り返りシート
		音波	a：音波の波形について理解する。 c：音波の性質について関心を持ち、日常生活の経験と関連づけながら探究する。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査	提出物 振り返りシート
後期	電気	電気の性質 電流と電気抵抗 電気とエネルギー	a：電気の性質や電気に関わる法則について理解する。 b：電流・電圧を表すグラフや式、電気量と電力を表す式を用いてこれらの物理現象を分析することができる。 c：電気の性質について関心をもち、日常生活と関連づけながら探究する。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査	提出物 振り返りシート

		電流と磁場 交流と電磁波	a：磁場の性質や磁場に関わる法則について理解する。 b：交流と電磁波に関わる式を用いてこれらの物理現象を分析することができる。 c：磁場の性質について関心をもち、日常生活と関連づけながら探究する。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査	提出物 振り返りシート
	エネルギーの利用	エネルギーの移り変わり エネルギー資源と発電	a：様々なエネルギーの性質や利用について理解する。 b：様々なエネルギーの性質や利用について、問題を見いだし、科学的に考察する。 c：様々なエネルギーの性質とその利用について関心をもち、日常生活と関連づけながら探究する。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査	提出物 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度